

平成26年度 第5学年 国語科シラバス

広島市立白島小学校

月	単 元 名	学 習 活 動
4	だいじょうぶ だいじょうぶ 本に親しもう メモを使って題材をさがそう 文の組み立てに気をつけよう  動物の体と気候	○物語を読んで感じたことや考えたことが表れるように、声に出して読みます。  ○連想によって言葉を広げ、書く題材を探します。 ○言葉の係り受けに理解を深め、意味が正確に伝わる文を書くことの大切さを知ります。 ○文章の構成を考えながら、要旨を読み取ります。
5	ゲストティーチャーをすいせんしよう 漢字の由来に関心を持とう 世界でいちばんやかましい音	○理由を明確にして、人物を推薦するための話をします。  ○漢字の由来について知り、漢字の四つの成り立ちを理解します。 ○「設定」「展開」「山場」「結末」の部分を確認して、物語の構成をとらえます。
6	意見とその理由を聞き取ろう 熟語の構成を知ろう  新聞記事を読み比べよう 立場を明確にして書こう	○ふさわしい理由を挙げて意見を述べているか、考えながら聞きます。 ○二字熟語について、語の構成から意味を推測できることを知り、その方法を理解します。 ○二つの新聞記事を読み比べて、書き手の意図を読み取ります。 ○自分の意見が分かりやすく伝わるように、立場を明確にし、構成を考えて書きます。
7	古文を声に出して読んでみよう 本は友だち 感想文を書こう	○古文の冒頭を音読し、言葉の響きやリズムを味わうとともに、内容の大体を知ります。 ○多くの本や文章を読むことの楽しさを知り、読書の範囲を広げます。 ○感想を相手に伝えるために、文章の構成を考えて書きます。
9	水のころろ/山のあなた/俳句 パネル討論をしよう 資料を読んで考えたことを書こう	○情景や心情を思い浮かべながら、詩や俳句を声に出して読み味わいます。 ○自分の立場を明確にして、相手の意図を考えながら話し合います。 ○資料を生かして、自分の考えたことが伝わるように書きます。
10	古文に親しもう 伝えよう、委員会活動	○古文とその解説文を読み、昔の人のものの見方や感じ方を知ります。 ○目的に合わせて書くことを選び、構成を考えて書きます。
11	わたしの「とっておきの一枚」 テレビとの付き合い方	○組み立てを工夫して話し、話し手の思いをとらえながら聞きます。 ○例と意見との関係に注意して筆者の考えを読み取り、読み取ったことをもとに自分の考えを書きます。
12	敬語を適切に使おう 大造じいさんとがん	○敬語の種類や役割を知り、適切な使い方を理解します。 ○一つの物語をきかっけにして、関連するテーマの本を読み広げます。
1	注文の多い料理店 ふしぎな世界へ出かけよう  意味をそえる言葉に目を向けよう	○構成や表現の工夫に目を向けて、物語を読み味わいます。 ○構成を考えて、場面の情景が伝わるように表現を工夫しながら筋道の通った物語を書きます。 ○程度や限定、強調を表す言葉の働きや使い方を理解し、文のニュアンスをとらえます。
2	森林のおくりもの 気持ちを伝える言葉について 考えよう	○題名の工夫や述べ方に注意して読み、要旨を読み取ります。 ○内容や目的に合わせて、効果的な発表方法を工夫します。
3	手塚治虫	○伝記を読み、人物の考えや生き方について考えます。
こんな方法で評価します。		○授業態度 ○発言 ○音読 ○プリント ○ノート ○テスト ○作品(詩・作文・感想文など) ○学習用具の準備など